

KEYAK!

3月号

カーリング女子の3位決定戦、最初の一投からずっと見ていたのに、ちょっと目を離したすきに最後の一投を見逃し「え？」っという間に終わっていました。子どもたちと過ごしたこの一年は、あっという間に終わってしまったような気がします。どちらにも「おめでとう」「よかったね」と言いたいです。

「よかったね」は勝ってよかったという意味より、うまくいったときはもちろん、ミスや失敗をしたときでも声を掛け合い、笑顔を絶やさず、前向きに取り組んでいく姿勢がとても「よかったね」です。

子どもたちも同じく、いつもうまくいくことばかりではなかったでしょう。でもそんなときにも周りから励まされたり助けられたり、笑い合える環境が人を前向きにする原動力になっていくのでしょうか。そしてそこからつくられる素敵な表情は、周りの人々の表情まで素敵にしていきます。今年度もそんな場面がたくさんありました。

年長さんは就学、年中年少さんは進級、どちらも再度新しい環境へ飛び込んでいきます。

期待も不安も心配ももちろんあるでしょう。失敗は経験値、または成功のもと、成功や達成は自信へとつながっていくよう、残された園生活もこの子たちと共に、来月というすぐそこにある未来に前向きで臨めるよう過ごしていきたいと思います。

もうすぐ、卒園おめでとう。進級おめでとう。

*写真・DVDの売り上げを使い、来年度からの砂場等の道具入れ（素敵なやつ）を購入予定です。一年を通じて保護者の皆様のご協力に感謝致します。ありがとうございました。

今月のねらい

- ・就学・進級に期待を持ち、おもいきり園生活を楽しむ
- ・思いついたことややりたいこと、言いたいことが自由に出し合える